

出光興産株式会社

(メーカー＞石油・石炭・鉱業)

[採用情報](#) [企業情報](#) [先輩メッセージ](#) [人事メッセージ](#)
[キャリアの作り方](#)

先輩メッセージ

メッセージ>>
「エネルギーへの関心が入社の決め手」

野口 哲也(入社8年目)
出光興産株式会社
産業エネルギー部
営業二課



これまでのキャリアについて

支店での経験を生かして活躍中

入社してから5年間は名古屋支店の営業課でした。当社ではサービスステーションなどのリテール部門は販売課の仕事で、営業課は主に法人部門相手なので、電力会社や地元のバス会社さんがお客様でした。その後、2年間の出向を経て2001年からは産業エネルギー部に配属されました。産業エネルギー部は、支店でやっていた仕事の全国版のような仕事をしているところで、よりグローバルな視点で仕事ができるので満足しています。

就活中の自分と今を比べて変わった事

石油産業の視野が飛躍的に広まった

私はエジプト人とのハーフで、もともと中東の石油事業に関心もあり、この仕事を選びました。学生時代は「産油国＝中東」というイメージだったのですが、就職してから、産油国は中東に限らず世界規模で見られるようになりました。当然、エネルギーは石油だけではないということも。いろいろな意味で、広い視野から物事を俯瞰できるようにはなったと思いますね。

就職する学生への一言

様々な経験を通じて目標を明確に

目標や目的をある程度はっきり決めておいた方が、ブレがなくていいでしょうね。学生時代でも、様々な経験を通じて自分の考えをまとめ、やりたいことを絞り込んでいくことです。それでも絞り込めなければ、就職活動を繰り返していくうちに形にしていってもいい。複数の会社に行くうちに、おぼろげながらやりたいことが見えてくるのではないのでしょうか。

[▲先輩メッセージ一覧へ](#)

5年後10年後のキャリアプラン

常に「前線」で仕事をしたい

5年後、10年後にどうなっているかわかりませんが、いずれにしても常に「前線」に居続けたいですね。それが売る側か調達側かはともかく、前線でバリバリ仕事をしたい。管理職というのは結果論だと思うし、たとえ管理職になっても、やっぱり最前線で仕事をしたいという思いに変わりはありません。最前線がいちばん情報も集まるし、やり甲斐も大きいからです。

必要だと思う能力・スキル・資格

経済や国際情勢への目配りは不可欠

当社では入社後に必ず取らなければいけない資格がありますが、それは学生時代には考えなくていいでしょう。それよりもエネルギー産業に携わりたいのならば、経済や国際情勢への関心を強めるべきです。原油価格の動向も、世界的な景気的情勢と密接な関わりがありますから、自分なりに分析する癖をつけておいた方がいいと思います。



「関心のある企業」に登録

1ページ / 2ページ中

「関心のある企業」に登録